



联合国  
粮食及  
农业组织

FOOD AND  
AGRICULTURE  
ORGANIZATION  
OF THE  
UNITED NATIONS

ORGANISATION  
DES NATIONS  
UNIES POUR  
L'ALIMENTATION  
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION  
DE LAS NACIONES  
UNIDAS PARA  
LA AGRICULTURA  
Y LA ALIMENTACION

منظمة  
الغذية  
والزراعة  
للأمم  
المتحدة

### Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,  
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101  
Facsimile: (045) 222-1103  
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

F A O (国際連合食糧農業機関) 日本事務所  
2009年3月16日

LOJAPR09/06-No. 128

## プレスリリース

### 新たな経済環境の中の林業

#### FAO が最新の世界森林白書 2009 年を発表

2009年3月16日、ローマ 森林経営は、経済混乱と気候変動という二重の課題により、世界的な関心の最前線にきた。林業関係制度の改革と科学技術への投資がより良い森林経営の鍵である、と16日発表された「[世界森林白書 2009 年](#)」は指摘する。

同白書は、地域によって、森林面積の増加と減少が混在するという極めて複雑な状況になるだろうと指摘する。特に、開発の初期段階にある国々では、森林への大きな負荷と闘う傾向にある。当面の経済的な必要性和長期的な利益とのトレードオフ関係が課題である。制度の脆弱性は、最も重大な問題であるが、同時に最も解決が難しい問題でもある。

「林業に関する制度を、より大きな環境における急速な変化に適応させることは大変な課題である。」とヤン・ヘイノ FAO 林業局局長は言う。特に重要なのは、顧客ニーズの変化への対応が遅い公的林業機関の再構築である、とヘイノ氏は述べた。

世界における林産物や環境サービスに対する需要は、今後の数十年で増加すると見込まれる、と報告書は指摘する。最近の景気の後退によって、この傾向は影響をうけるかもしれないが、エネルギーと気候変動政策は木材のエネルギー源としての利用を促進している。

#### 世界的な経済危機の影響

短期的には、森林と林業は世界的な経済危機の大きな影響を受けている、と報告書は指摘する。木材・木材製品の需要は、住宅部門の崩壊と金融引締め政策の結果減少しており、産業への投資や森林経営に深刻な悪影響を及ぼしている。

一般的には、政府によっては、景気の後退を食い止めるために、従来かかっていた野心的な環境目標を弱めたり、気候変動の緩和と適応に関する政策決定を先送りするのではないかと懸念されている、と報告書は述べる。森林の伐採や劣化による排出量の削減などのイニシアティブは国際的な資金移転に依存していることから、問題に直面する可能性がある。

更に、公式な経済セクターの縮小は、しばしば非公式セクターの拡大の機会となることから、違法伐採の拡大につながる可能性がある。

#### 開発への緑の道

しかし、現在の危機に端を発する機会もある。「環境関連の開発 (green development)」への関心が高まれば、森林セクターの新たな発展につながるかもしれない。植林や持続可能な森林経営への投資の増加、環境

に配慮した建築基準による木材の利用推進、再生可能なエネルギーとしての利用推進はすべて「環境関連の開発」の要素となる、と報告書は指摘する。

## 地域格差

**欧州**では、森林資源は、土地依存度の低下、所得の向上、環境保護への関心、発達した政策・制度を背景に拡大を続けると見込まれる。欧州は世界の陸地面積の約 17 パーセントを占めるが、世界の森林資源の 4 分の 1（約 10 億ヘクタール）を占めている。欧州の森林のうち、81 パーセントがロシア連邦にある。

**南米**では、人口密度が低いにもかかわらず、近い将来に森林消失の速度が低下する見込みはない。高止まりする食料価格と燃料価格により、家畜の生産や食用・飼料用・バイオ燃料用農業作物の生産のために森林の伐採が続くであろう。

**アフリカ**では、森林減少は現在の速度で進むと見込まれる。食料・エネルギーの需要増加と価格上昇は、特にインフラへの投資増加により新たな地域が開発されるに従って、状況を悪化させるであろう。干ばつの頻度の増加や水供給の減少、洪水により、地域と国家の対応体制に負担がかかり、アフリカにおける持続可能な森林経営に向けた努力を弱体化させるであろう。

**アジア太平洋**には、世界の人口の半分以上が暮らし、世界で最も人口密度の高い諸国があるが、木材・木材製品の需要は人口や所得の成長に合わせて増加し続けると見込まれる。

新興経済諸国の急速な工業化による一次産品需要の増加は、地域の内外を問わず、他国における森林の転換という結果をもたらすであろう。アジア太平洋地域は、植林のリーダーである一方、土地と水の制約により木材・木材製品の自給率に制約を与えることから、他地域の木材に依存し続けるであろう。

**北米**林業の近い将来は、特に、アメリカ合衆国において、いかに早く最近の経済低迷と木材・木材製品需要への悪影響を食い止められるかにかかっている、と報告書は指摘する。森林部門は、頻度と深刻さを増す森林火災や害虫の侵入による被害を含めて、気候変動の課題に対処する必要もある。

英文 URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/10554/icode/>